

# かわさき区の宝物シート

宝物No.	かわさきけいりんじょう
6-7	<b>川崎競輪場</b>

エリア	中央地区	シーズン	通年
	富士見・中島	日時	

目的	<input type="checkbox"/> 観る	<input checked="" type="checkbox"/> 遊ぶ・体験する
	<input type="checkbox"/> 食べる	<input type="checkbox"/> その他

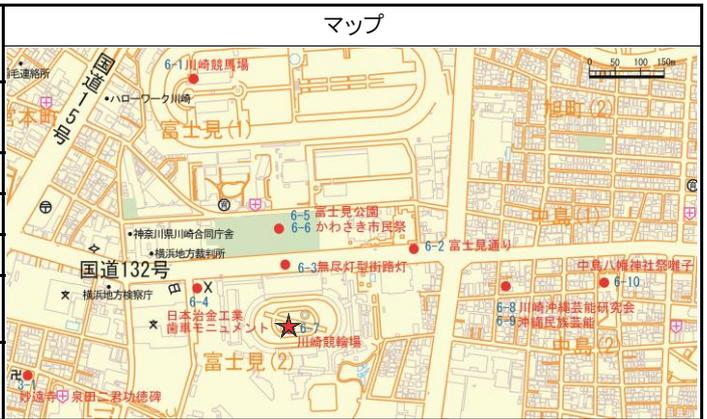
宝物定義	<input type="checkbox"/> ものづくり	<input checked="" type="checkbox"/> イベント・祭り
	<input type="checkbox"/> 味づくり	<input checked="" type="checkbox"/> にぎわい
	<input checked="" type="checkbox"/> 現代の文化的なもの	<input type="checkbox"/> 港めぐり
	<input type="checkbox"/> 歴史的なもの	<input type="checkbox"/> 人物



開設初年（昭和24年）のレース風景

写真提供：川崎競輪場／倉形泰造氏

所在地	川崎区富士見2-1-6
問い合わせ	川崎競輪場 (川崎市経済労働局公営事業部)
TEL	044-233-5501
FAX	044-233-8262
E-mail	
URL	<a href="http://www.kawasakikeirin.com/">http://www.kawasakikeirin.com/</a>
交通	JR川崎駅・京急川崎駅より徒歩約15分 JR川崎駅21番乗り場から無料バスも随時運行



## 基礎情報

- 昭和24年(1949)4月、全国で5番目となる競輪場が富士見公園内に誕生し現在に至る。
- 平成13年(2001)からはじまった夏場のナイター競輪「アーバンナイトレース」は仕事帰りのサラリーマンや若いカップルからも人気を集めている。ロイヤル席(2,000円)をはじめとした特別鑑覧席を完備。

## 由来・エピソード

- 川崎競馬場より1年先駆けた昭和24年(1949)年4月23日に開設。以来、競輪収益から川崎市の一般会計へ1270億円超を繰り出し、教育・住宅・福祉施設の建設費用に充当され、戦後の復興期における川崎市民の生活向上に大きく寄与してきた。
- 毎年4月に開催される開設記念競輪「桜花賞」は全国的に有名なレース。有力選手が多数参加し大きな賑わいを見せる。
- 富士見公園の一角に位置しているので、散歩やピクニックがてら気軽に立ち寄ることができる。バックスタンド横に500インチの大型ビジョンを設置している。平成18年(2006)4月にはメインスタンドをリニューアルし、339席の特別観覧席(全席液晶テレビ・空調完備、本場開催時1000~3000円)を設けるなど快適な環境で、迫力のあるレースを楽しめる。
- 新西スタンドが平成26年4月にオープン。キッズルームやwifi環境の設備を設けるなど、快適な環境で、迫力のあるレースを楽しめる。

## 補足・その他

## 関連シート

- (6-1)川崎競馬場
- (6-5)富士見公園
- (6-6)かわさき市民祭り